

# 第46課：ところです、ばかりです、はずで す

第46課整理兩個方向。第一個方向是「動作去到哪一個時間點」：正要做、正在做、剛剛做完。這一組用 **ところです** 和 **たばかりです**。第二個方向是「根據線索作出強推論」：照道理應該如此。這一組用 **はずです**。

學習時不要只背中文「剛剛」或「應該」。ところが **とても** 重視當下時間點，ばかりです 的「剛剛」比較有說話人的感覺，時間可以稍微寬鬆。はずです 不是隨便猜，而是有根據地推論。今課目標是把時間階段和推論根據講清楚。

## ■ 今課目標

- 用 V 辭書形+ところが **表示正要做某事。**
- 用 Vているところが **表示正在做某事。**
- 用 Vたところが **表示剛剛做完某事，時間點很貼近現在。**
- 用 Vたばかりです **表示剛做完某事，但時間感比 Vたところが 寬鬆。**
- 用 普通形+はずです **根據已知條件推論『應該如此』。**
- 掌握 **はずです** 前面的接續：動詞和い形容詞用普通形，な形容詞用 な，名詞用の。

## ■ 今課的核心

第46課不是單純增加幾個句尾。ところが **要看動作進行到哪一刻**；ばかりです **要看說話人是否覺得事情剛發生**；はずです **要看推論是否有根據**。先分清『時間階段』和『根據推論』，再處理接續，句子會穩定很多。

### 第46課三個入口

句型	主要功能	例句
V 辭書形/Vている/Vた+ところが	說明動作正要做、正在做、剛做完	今から <b>出かける</b> ところが。
Vたばかりです	說話人覺得剛做完	新しい定期券を <b>買った</b> ばかりです。
普通形+はずです	有根據地推論應該如此	田中さんは毎日練習していますから、 <b>上手な</b> はず <b>です</b> 。

# 一、V辭書形＋ところです：正要做

## ■ 動作即將開始

V辭書形＋ところです 表示動作還未開始，但已經到正要開始的時間點。中文可說『正要……』。這不是普通的未來計畫，而是很貼近現在的行動，例如正要出門、正要打電話、正要開始會議。

## ■ 形式規則

### 正要做的結構

步驟	檢查	例子
第一步	找出即將開始的動作	出かける、電話する、始める
第二步	保持辭書形／原形	出かける
第三步	接 ところです	出かけるところです
第四步	確認語境是否貼近現在	今から出かけるところです

ところです 前面直接用辭書形／原形。這裡不用意向形，也不用ます形。先確認動作原形，再接 ところです。

## ■ 例句

### 1. 今から駅へ向かうところです。

→ 我現在正要去車站。動作還未開始，但馬上會開始。

### 2. 先生に質問をするところです。

→ 我正要向老師發問。する 保持辭書形。

### 3. 会議の資料を配ります。

→ 我正要派發會議資料。資料已準備好，動作即將開始。

### 4. 友だちに時間を確認します。

→ 我正要向朋友確認時間。

## ■ 練習

一、用 V 辭書形+ところです 完成句子。句子要表示正要做某事。

- ① 今から駅へ向かう → \_\_\_\_\_
- ② 先生に質問をする → \_\_\_\_\_
- ③ 会議の資料<sup>しりょう</sup>を配る → \_\_\_\_\_
- ④ 友だちに電話する → \_\_\_\_\_
- ⑤ 新しい練習を始める → \_\_\_\_\_

## 二、Vているところです：正在做

### ■ 動作正在進行中

Vているところです 表示動作已開始，而且正在進行中。它比普通的 Vています 更有『現在正處於這個階段』的感覺，常用在別人問你在做甚麼、事情進度去到哪裡時。

#### Vています 和 Vているところです

形式	焦點	例句
Vています	正在做、狀態或習慣，範圍較廣	今、作文を書いています
Vているところです	正處於動作進行中這個時間點	今、作文を書いているところです

### ■ 例句

1. 今、先生からのメールを読んでいるところです。  
→ 我現在正在讀老師的電郵。強調讀電郵正在進行中。
2. 受付で名前を書いているところです。  
→ 我正在接待處寫名字。
3. 母は台所で晩ご飯を作っているところです。  
→ 媽媽正在廚房做晚飯。
4. 学生たちは教室で発表の練習をしているところです。  
→ 學生們正在課室練習發表。

## ■ 練習

二、用 **V** ているところです 完成句子。先由辭書形／原形確認て形，再接 いるところです。

- ① メールを読む → \_\_\_\_\_
- ② 受付で名前を書く → \_\_\_\_\_
- ③ 晩ご飯を作る → \_\_\_\_\_
- ④ 発表の練習をする → \_\_\_\_\_
- ⑤ 駅で友だちを待つ → \_\_\_\_\_

## 三、**V** たところです：剛剛做完

### ■ 動作剛結束，時間很貼近現在

**V** たところです 表示某個動作剛剛完成。重點是時間點很貼近現在，常有『剛完成，還未進入下一步』的感覺。例如剛到、剛交功課、剛查完資料。變形時先由辭書形／原形變成た形，再接 ところです。

### ■ 形式規則

#### 由辭書形／原形到 **V** たところです

辭書形／原形	た形	接 ところです
着く	着いた	着いたところです
出す	出した	出したところです
読む	読んだ	読んだところです
する	した	したところです

**V** たところです 的入口是た形。た形可按第19課由辭書形／原形整理，不要用ます形刪除來教。

## ■ 例句

1. 今、学校に着いたところです。

→ 我現在剛到學校。着いたところ 強調剛剛完成。

2. さっき宿題を出したところです。

→ 我剛才剛交了功課。

3. 今、先生の説明を聞いたところです。

→ 我剛聽完老師的說明。

4. <sup>もうしこみしょ</sup> 申込書を書いたところです。まだ受付には出していません。

→ 我剛寫好申請表。還未交到接待處。

## ■ 練習

三、用 **V** たところ です 完成句子。表示動作剛剛完成。

- ① 学校に着く → \_\_\_\_\_
- ② 宿題を出す → \_\_\_\_\_
- ③ 先生の説明を聞く → \_\_\_\_\_
- ④ 申込書を書く → \_\_\_\_\_
- ⑤ 資料を確認する → \_\_\_\_\_

## 四、**V** たばかり です：說話人覺得剛做完

### ■ 時間可以比 たところ です 寬鬆

V たばかり です 也表示剛做完，但它不像 V たところ です 那樣一定貼近當下。說話人覺得『才剛做完』就可以用，所以昨天、上星期、上個月的事，在合適語境下也可以用。例如新買的電話用了兩星期，仍可說 買ったばかり です，因為說話人覺得很新。

### V たところ です 和 V たばかり です 的分別

形式	時間感	例句
V たところ です	剛完成，時間很貼近現在	今、駅に着いたところ です
V たばかり です	說話人覺得剛做完，時間較寬鬆	先週このかばんを買ったばかり です

## ■ 例句

1. 先週この辞書を買ったばかりです。  
→ 我上星期才買了這本字典。雖然不是剛剛，但說話人覺得很新。
2. 新しい仕事を始めたばかりですから、まだ慣れていません。  
→ 我剛開始新工作，所以還未習慣。
3. 昼ご飯を食べたばかりです。今は何も食べたくありません。  
→ 我剛吃完午飯。現在甚麼都不想吃。
4. 妹は日本語を習い始めたばかりです。  
→ 妹妹剛開始學日文。

## ■ 練習

四、選擇 たところ です 或 たばかり です。若時間點非常貼近現在，用 たところ です。若重點是說話人覺得剛做完，用 たばかり です。

- ① 今、駅に着きました。→ 駅に着い\_\_\_\_\_。
- ② 先週このかばんを買いました。まだ新しいです。→ 買っ\_\_\_\_\_。
- ③ 今、資料を送りました。まだ返事はありません。→ 送っ\_\_\_\_\_。
- ④ 先月この町へ引っ越しました。まだ道が分かりません。→ 引っ越し\_\_\_\_\_。
- ⑤ 今、宿題を出しました。→ 出し\_\_\_\_\_。

## 五、普通形＋はずです：有根據地說應該如此

### ■ 不是亂猜，而是照線索推論

はずです 表示根據資料、規則、經驗、安排或看得到的線索，推論某件事應該如此。它比 でしょう 的根據通常更清楚。中文可譯成『應該』，但日文重點是有沒有根據。例如『地圖上寫十點開門，所以應該已經開了』就適合用 はずです。

## ■ 形式規則

### はずです 的接續

前面類型	普通形内容	接 はずです
動詞	店が開く	店が開くはずです
動詞過去	山田さんが着いた	山田さんが着いたはずです
い形容詞	試験は難しい	試験は難しいはずです
な形容詞	駅の近くは便利	駅の近くは便利なはずです
名詞	明日は休み	明日は休みのはずです

はずです 前面通常用普通形。動詞和い形容詞直接接 はずです。な形容詞現在肯定用 なはずです，名詞現在肯定用 のはずです。

## ■ 例句

1. 地図では十時開店ですから、もう店は開いているはずです。  
→ 地圖上寫十點開門，所以店應該已經開了。根據是地圖資料。
2. 山田さんは三十分前に駅を出ましたから、もう学校に着いたはずです。  
→ 山田先生三十分鐘前已離開車站，所以應該已經到學校。
3. この問題は先生が作りましたから、大切なはずです。  
→ 這條題目是老師出的，所以應該很重要。な形容詞 大切 要用 なはずです。
4. カレンダーでは明日は祝日ですから、学校は休みのはずです。  
→ 月曆上明天是公眾假期，所以學校應該放假。名詞 休み 要用 のはずです。
5. 毎日練習していますから、林さんは発音が上手なはずです。  
→ 林同學每天練習，所以發音應該很好。

## ■ 練習

五、用 **はず**です 完成推論句。留意な形容詞用 な，名詞用 の。

- ① 店が開いています。根據：地圖上寫十時開店 →  
\_\_\_\_\_
- ② 山田さんは学校に着きました。根據：三十分前に駅を出ました →  
\_\_\_\_\_
- ③ この問題は大切です。根據：先生が作りました →  
\_\_\_\_\_
- ④ 明日は休みです。根據：カレンダーでは祝日です →  
\_\_\_\_\_
- ⑤ 林さんは発音が上手です。根據：毎日練習しています →  
\_\_\_\_\_

## 六、でしょう 和 はずです 怎樣分

### ■ 根據的強度不同

でしょう 和 はずです 都可以譯成『應該』，但語感不同。でしょう 可以是推測、確認或溫和地問對方認同。はずです 通常是說話人根據資料、規則或情況，認為照道理應該如此。如果沒有明確根據，只是大概估計，用 でしょう 或 かもしれません 會比較安全。

#### 推測表現的基本分工

形式	根據感	例句
でしょう	推測或求認同，可較柔和	明日は雨でしょう
かもしれません	可能性，有不確定感	明日は雨かもしれません
はずです	根據較清楚，照理應該如此	天気予報で雨と言っていたから、明日は雨のはずです



## ■ 常見錯誤

- **×** 今から出かけますところです。  
○ **今から出かけるところです。**  
正要啟用 V 辭書形 + ところです，不用ます形。
- **×** 今、作文を書くところです。想講正在寫  
○ **今、作文を書いているところです。**  
正在進行中要用 V ているところです。V 辭書形 + ところです 是正要啟用。
- **×** 一年前日本へ来たところです。  
○ **一年前日本へ来ました。或 日本へ来たばかりです。視乎語境**  
たところです 要求時間很貼近現在。一年前通常不適合。
- **×** この店は便利はずです。  
○ **この店は便利なはずです。**  
な形容詞現在肯定接 はずです 時要用 な。
- **×** 明日は休みはずです。  
○ **明日は休みのはずです。**  
名詞現在肯定接 はずです 時要用 の。

## ■ 練習

自己輸出：寫六句。兩句用 ところです，不同時間階段各一句；一句用 たばかりです；三句用 はずです，分別接動詞、な形容詞、名詞。每句旁邊寫出你的根據或時間線索。

- ① ところです，正要啟用： \_\_\_\_\_
- ② ところです，正在啟用或剛做完： \_\_\_\_\_
- ③ たばかりです： \_\_\_\_\_
- ④ 動詞 + はずです： \_\_\_\_\_
- ⑤ な形容詞 + はずです： \_\_\_\_\_
- ⑥ 名詞 + はずです： \_\_\_\_\_

整理：畫兩欄。左欄寫 ところです 和 たばかりです 的時間線，右欄寫 はずです 的接續表。每欄補兩句自己的例句，並圈出接續位置。

---

---

---

---

---

---

---

---

## ■ 教師備註

第46課建議先畫一條時間線：未開始但即將開始，進行中，剛完成，說話人覺得剛完成。學生容易把 するところ、しているところ、したところ 混成同一個『做緊』，所以每次都要回到時間線。

## ■ 教師備註

たところと和 たばかりです 的分別可用手機或書包例子：剛剛付款可用 買ったところです；上星期買但仍覺得很新可用 買ったばかりです。避免把ばかり教成固定幾分鐘內。

## ■ 教師備註

はずです 要強調根據。可以要求學生先說中文根據，再寫日文推論。若學生沒有根據，只是猜測，就引導回 でしょう 或 かもしれません，不要把所有『應該』都翻成はずです。

## ■ 答案

1. 今から駅へ向かうところです。
2. 先生に質問をするところです。
3. 会議の資料を配るところです。
4. 友だちに電話するところです。
5. 新しい練習を始めるところです。

## ■ 答案

1. メールを読んでいるところです。
2. 受付で名前を書いているところです。
3. 晩ご飯を作っているところです。
4. 発表の練習をしているところです。
5. 駅で友だちを待っているところです。

## ■ 答案

1. 学校に着いたところです。
2. 宿題を出したところです。
3. 先生の説明を聞いたところです。
4. 申込書を書いたところです。
5. 資料を確認したところです。

## ■ 答案

1. たところす
2. たばかりす
3. たところす
4. たばかりす
5. たところす

## ■ 答案

1. 地図では十時開店ですから、店が開いているはずす。
2. 山田さんは三十分前に駅を出ましたから、学校に着いたはずす。
3. この問題は先生が作りしましたから、大切なはずす。
4. カレンダーでは祝日ですから、明日は休みのはずす。
5. 林さんは毎日練習していますから、発音が上手なはずす。

## ■ 答案

1. O
2. X。何となく 不是清楚根據。
3. O
4. X。初次見面未必有足夠根據。
5. O

## ■ 答案

1. 受付へ行くところです。
2. メールを確認しているところです。
3. 申込書を出したところです。
4. 先週この町へ引っ越したばかりです。
5. 地図では近いですが、駅は近いはずはです。
6. 出かけるところです。友だちから電話をもらいました。友だちはもう駅に着いたはずはです。